

日本画 大辞典

作品を

読み解く47の

キーワード

開館時間 午前10時〜午後6時、金曜日のみ午後8時まで（入館はいずれも開館30分前まで）

休館日 月曜日（祝日の場合は開館し、翌日休館）、祝日の翌日
*会期中の休館日/2月3・10・12・17・25日、3月3・10日

観覧料 一般200(160)円 大高生160(100)円

*（内は、20名以上の団体割引料金）

*インターネット割引券（提示で2名様まで団体割引料金でご覧いただけます。）

*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方1名は無料。受付で手帳もしくは障害者手帳アプリ「ミライID」をご提示ください。

*65歳以上の方、中学生以下は無料。受付で身分証明書（マイナンバーカード、運転免許証、保険証、学生証等）をご提示ください。

主催・会場

高崎市タワー美術館

〒370-0841 群馬県高崎市栄町3-2-3
TEL 027-330-3773 FAX 027-321-7277



【ふ・富貴草】
牡丹の異名
土田麦僊《富貴草》(部分) 寄託作品



【け・毛描き】
橋本関雪《霜樹栗鼠》(部分) 1935年 寄託作品
鳥獣の毛や人物の毛髪を描き質感を表現する

2025
2.1(土) - 3.16(日)

高崎市タワー美術館
TAKASAKI TOWER MUSEUM OF ART



【ね・年中行事】
毎年、決まった日におこなう儀式や行事



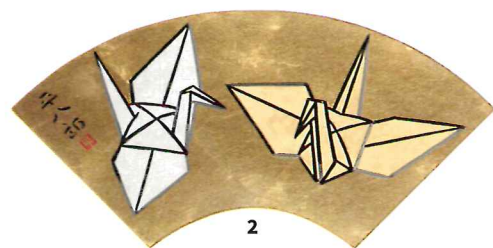
伊藤彰耳《お雛さま》1988年 寄託作品

日本画大辞典

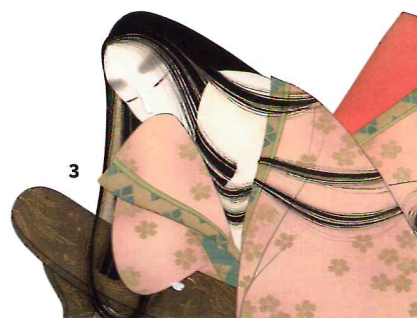
作品を読み解く47のキーワード



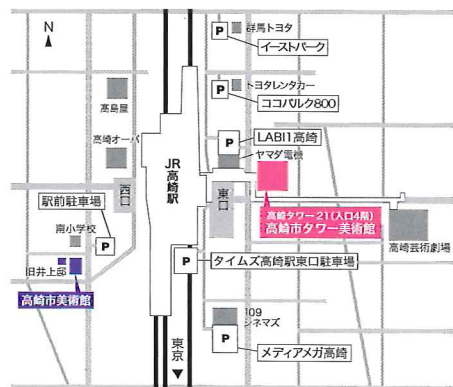
1



2



3



交通案内 JR高崎駅東口より徒歩2分
 駐車場 上記6カ所の駐車場をご利用ください。美術館受付で駐車券を提示等していただくと、1時間の無料駐車券をお渡しいたします。

高崎市タワー美術館
 TAKASAKI TOWER MUSEUM OF ART
 群馬県高崎市栄町3-23 TEL 027-330-3773



割引券

日本画は岩絵具を使って和紙や絹に描かれますが、画材の他にもさまざまな特徴があり、画題の意味や技法について知ること、より深く楽しく味わうことができます。イタボガキを原料とする白色系顔料の「胡粉」や細い線描きに適した「面相筆」などの画材を作品とともに見ると、制作の様子がイメージされ、また床の間に掛けて鑑賞する「軸」や、横に長い絵画を巻いた「絵巻物」などの形態に注目すると、コンパクトに収納する機能性を感じることができるでしょう。

本展覧会では、日本画を読み解くキーワードを50音順に並べて収蔵作品を展示しますので、辞書をみるように気になる作品から自由にご鑑賞ください。日本画の奥深い世界を気軽に楽しみながら、画題や技法、表装やモチーフなどについて理解を深めていただけます。



5



6



4

- 1 小林古径《山百合》1933年頃
【こ・胡粉】イタボガキを原料とする白色系顔料
- 2 福田平八郎《双鶴》1966年
【ら・落款印章】作品に書き込まれる署名と捺印
- 3 上村松園《小町の図》(部分) 1929~30年頃 寄託作品
【お・小野小町】絶世の美女といわれる平安時代の女流歌人
- 4 楠木清方《文の使》1915年
【ひ・美人画】女性の麗しい姿を描いた作品
©Kiyoo Nemoto 2024/JAA2400191
- 5 小室翠雲《奇花異鳥図(右隻)》1932年 寄託作品
【う・裏箔】絹地の裏面に箔を貼る技法
- 6 牧進《小草の苑》1997年
【ろ・緑青】孔雀石を原料とする緑色系顔料

関連事業

学芸員による作品解説会

2月1日(土)、2月23日(日・祝)、3月5日(水)、3月15日(土) 午後2時~

2月14日(金) 午後6時~

参加費/無料(要観覧料)

申込み/不要

高崎市美術館展覧会のお知らせ

「英国王室に咲くボタニカルアートとウェッジウッド~植物画のおいたち~」

2025年1月18日(土)~3月20日(木・祝)

お問合せ/TEL 027-324-6125